

ボランタリークレジット プラットフォーム クレジット発行機関等の 最新動向(2023 年 2 月)

2023 年 2 月 28 日

ボランタリークレジットの信頼性をめぐり様々な動き

ボランタリークレジットの信頼性の確保のための動き

ボランタリークレジットの信頼性を確保するための基準作りを行っている IC-VCM が、今後の作業計画を、1月末に発表した。当初の予定から大幅に遅れているものの、3月に信頼性を確保するための原則、Core Carbon Principle(CCP)を発表するとしている。

クレジット発行機関、VCSを運営している Verra はボランタリーカーボンクレジット市場で実施されている中干し米作(生育期間の間に水田から水を抜くことによるメタン生成削減)方法論に基づく新規のプロジェクト登録、クレジット発行を一時停止すると発表した。これは、京都議定書の下でクレジットを発行しているクリーン開発メカニズムの下で開発された方法論で、VCS の下でも適用が認められていた。VCS の下で、2010 年から同方法論を適用した 25 プロジェクトが登録され、460 万トンのクレジットが発行されてきた。Verra によれば、この方法論については、追加性への疑念があり、モニタリングデータの質に問題があるとの懸念があり、今回の措置をとったとの説明がなされている。

REDD+プロジェクトなどでは、Verra が過剰なクレジット発行を許していると批判されているものの、今回の動きは Verra 自身が、クレジットの信頼性を確保するために対応している。

この Verra の決定に対して、この方法論を適用したプロジェクトからクレジットを購入しているスイスは、自国の購入したクレジットについては、過剰なクレジット発行を回避するための措置をとっていることや排出量のモニタリングの精度を上げるために対策をとっていることから問題ないとの見解を示している。

2023年2月のボランタリークレジット発行機関などの動向

国名/団体名	ニュースヘッドライン	出所	日付
米国	米国のケリー特使は、ETA における自発的な炭素市場の概念の次のステップを概説	Reuter	2023-1-15
アフリカ	アフリカの炭素市場イニシアチブが次のステップを確認し、先行販売を確保	UN Race to Zero press release	2023-1-16
IC-VCM	IC-VCM が炭素クレジット品質ラベルの今後の作業予定を発表	IC-VCM press release	2023-1-19
国際	ベースラインの再検証、メディアの精査の中で、South Pole は REDD + プロジェクトからのオフセット販売を一時停止との情報	Carbon Pulse	2023-1-27
国際	サウスポール、REDD+プロジェクトの信頼性について反論	South pole press release	2023-1-27
日本	Jクレジット、企業の自主的なオフセットに限り海外での排出量のオフセットに使用可能とルール変更	J クレジット プレスリリース	2023-1-27
アラスカ州	アラスカ州知事が森林オフセット プログラムを作成する法案を発表、2025 年の開始を目標に	アラスカ州政府発表	2023-1-27
国際	Verra、テクニカルレビューを通じ、メディアの過大なクレジットの主張には根拠がないと反論	Verra press release	2023-1-31
国際	投資家グループ、融資先企業の温暖化対策として除去クレジットの利用を禁止	R.T.	2023-01-31
国際	カリフォルニア大バークレー校、2022 年のボランタリークレジット市場統計を発表、新規プロジェクト最多は調理器具普及	Carbon Pulse	2023-2-1
国際	Vrra、稲作中干し方法論の適用を一時停止	Verra press release	2023-2-3
UNDP、スイス	UNDP とスイス、Verra の使用停止決定の中で稲作方法論を擁護	Carbon Pulse	2023-2-7
スイス ガーナ	国連とスイス、ガーナの中干し米作プロジェクトからの緩和成果の国際移転を擁護	Carbon pulse	2023-2-7
IETA	IETA、カーボンクレジットの取引契約書の標準モデルを公開	IETA press release	2023-2-7
シンガポール	シンガポール、炭素税の対象となる排出者のための適格な炭素クレジットをリスト化へ	CNA	2023-2-7
国際	Architecthre REDD+ Transaction (ART) が先住民グループと炭素以外の森林保全の社会経済的な便益の証書化を目指し検討作業を開始	ART press release	2023-02-13
アメリカ	カーボンクレジット評価の BeZero 社、American Carbon Registry 登録の EOR-CCS プロジェクトの評価引き下げ	Carbon Pulse	2023-02-16

(文責) 小松 潔(日本エネルギー経済研究所)

(情報収集) 森本壮一(日本エネルギー経済研究所)